

## 競争入札参加資格確認申請書

年 月 日

(宛先) 和歌山市公営企業管理者

住 所

商号又は名称

代表者氏名

令和8年7月8日付けで入札公告のありました加納浄水場管理棟その他建築工事に係る競争入札の参加に際し、資格等の確認をされたく、入札説明書に基づく書類を添えて申請します。

なお、地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しない者であること及び添付書類の内容については真実と相違ないことを誓約します。

工事施工に関する誓約書

|     |  |
|-----|--|
| 工事名 |  |
|-----|--|

標記の工事に対する当社の入札価格は、社内における詳細な検討の結果、施工が可能であると判断し申込みをしたものであります。

当社が落札者となり当該工事を施工する場合には、公共工事の施工者であることの責任のもとに次の事項を遵守し施工することを誓約します。

- 1 下請業者とは、請負金額、工期、代金支払等の面で、適正な契約を締結します。  
また、工事着手前に、施工体制台帳を 3 部作成し、担当課に 2 部提出します。
- 2 資材納入業者とは、契約代金、納期、代金支払等の面で、適正な契約を締結します。
- 3 労務者への適正な賃金支払を確保します。また、下請業者に対しても同様に指導します。
- 4 前払金の支払を受けたときは、下請業者等に対して相応する額を速やかに現金で前金払するよう十分配慮します。
- 5 現場代理人・監理技術者等・専門技術者を適切に配置し、施工に関する各法規を遵守するとともに、十分な安全管理を行います。
- 6 低入札価格調査を実施した工事については、調査において説明した内容で施工します。
- 7 工事の施工にあたり、あらかじめ地元住民や関係者の理解と協力を求め、その意向に十分配慮して施工するとともに、苦情や要望に対しては誠意を持って対処します。
- 8 その他当該契約の内容に適合した履行（設計内容のみならず品質管理、書類作成等を含む。）を確保します。

また、工事施工上、上記誓約に相違があった場合には、契約解除、指名停止等いかなる措置又は処分も甘受し、一切の異議を申し立てないことを併せて誓約します。

（宛先）和歌山市公営企業管理者

年 月 日

住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

施 工 実 績 調 書

会社名 \_\_\_\_\_

| 項 目              |         | 記 入 欄     |
|------------------|---------|-----------|
| 工<br>事<br>名<br>等 | 工 事 名   |           |
|                  | 発注機関名   |           |
|                  | 工 事 場 所 |           |
|                  | 請負代金額   |           |
|                  | 工 期     | 年 月 ～ 年 月 |
|                  | 受注形態等   |           |
| 工<br>事<br>概<br>要 |         |           |

- ・ 公告において明示した工事の施工実績について、的確に判断できる具体的内容を記入すること。
- ・ 受注形態がJV施工の場合、出資割合を記入すること。

監理技術者等の技術者区分・資格・工事経験

会社名 \_\_\_\_\_

|                                 |         |           |
|---------------------------------|---------|-----------|
| 配 置 予 定 者 の<br>技術者区分及び氏名        |         |           |
| 最 終 学 歴                         |         |           |
| 法令による免許                         |         |           |
| 工<br>事<br>経<br>験<br>の<br>概<br>要 | 工 事 名   |           |
|                                 | 発注機関名   |           |
|                                 | 工 事 場 所 |           |
|                                 | 請負代金額   |           |
|                                 | 工 期     | 年 月 ～ 年 月 |
|                                 | 従 事 役 職 |           |
| 工<br>事<br>概<br>要                |         |           |

- ・ 工事概要については、項目別に簡明に記入すること。
- ・ 配置予定技術者は、公告に示す提出期限を審査基準日とし、その時点において他の工事との重複を確認する。
- ・ 配置予定者の技術者区分は監理技術者、主任技術者、専任特例1号主任技術者、専任特例1号監理技術者、専任特例2号監理技術者又は監理技術者補佐を記入すること。

営 業 所 技 術 者 等 調 書

年        月        日

(宛先) 和歌山市公営企業管理者

住            所

商号又は名称

代表者氏名

| 本店・支店名 | 業 種 | 氏            名 | 届出年月日 |
|--------|-----|----------------|-------|
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |
|        |     |                |       |

(注)「営業所技術者等」は、工事現場の現場代理人(請負代金額にかかわらず)及び専任を要する現場の主任技術者、監理技術者若しくは監理技術者補佐になることができません。ただし、建設業法第26条の5を適用できる場合を除きます。

なお、営業所技術者等調書には本社及び支店のすべての許可業種において、当該技術者を記入願います。また、記入が多い場合については、同様の書式を作成し提出してください。

現場代理人等兼任届出書

年 月 日

和歌山市公営企業管理者様  
所在地  
商号  
代表者氏名

第 号 工事の現場に配置する現場代理人又は技術者について、下記のとおり兼任させるので届け出ます。なお、既契約工事は工事担当課から現場代理人等の兼任について了解を得ています。また、当現場代理人等が兼任する工事件数は2件であることを申し添えます。

記

1 兼任する工事

|         | 兼任する工事1（既契約工事）  | 兼任する工事2（新規工事） |
|---------|-----------------|---------------|
| 現場代理人氏名 |                 |               |
| 技術者氏名   |                 |               |
| 発注者     |                 |               |
| 工事担当課   |                 |               |
| 工事番号    |                 |               |
| 工事名     |                 |               |
| 予定価格    |                 |               |
| 工期      | 年 月 日から 年 月 日まで |               |
| 施工箇所    |                 |               |

注(1) 建設業法第26条第3項に基づく主任技術者又は監理技術者の専任義務が緩和されるものではありません。

2 兼任工事箇所図

直線距離 . km 縮尺 1：○○○○(縮尺を記入すること)

注(1) 地図等を使用し枠内に兼任する2件の工事の箇所を記載するとともに、工事現場間の直線距離及び縮尺を明記すること。枠内に収まらない場合は、別添とすることができる。

(2) 兼任する2件の工事が同一箇所である場合は、枠内に「同一箇所における兼任」と記載すること。

添付書類

- ・既契約工事の監督職員に兼任承認を受けた工事打合簿の写し
- ・既契約工事の契約書（変更契約書）の写し
- ・既契約工事のコリンの登録内容確認書

# 監理技術者（専任特例 2 号）の兼務届出書

年 月 日

和歌山市公営企業管理者

様

所 在 地  
商 号  
代表者氏名

第 号 工事の現場に配置する監理技術者について、下記のとおり兼務させるので届け出ます。なお、既契約工事は発注者から配置技術者の兼務について了解を得ています。

## 記

### 1 兼務する工事

|               | 兼務する工事 1（既契約工事） | 兼務する工事 2（新規工事） |
|---------------|-----------------|----------------|
| 現 場 代 理 人 氏 名 |                 |                |
| 監 理 技 術 者 氏 名 |                 |                |
| 発 注 者         |                 |                |
| 工 事 担 当 課     |                 |                |
| 工 事 番 号       |                 |                |
| 工 事 名         |                 |                |
| 予 定 価 格       |                 |                |
| 工 期           | 年 月 日から 年 月 日まで |                |
| 施 工 箇 所       |                 |                |

注(1) 兼務する一方の工事において、受注者の責によらない理由により、やむを得ず監理技術者の途中変更が必要となった場合は、技術者の途中交代を認める。  
ただし、交代前後における技術者の技術力が同等以上に確保される等、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要である。

### 2 配置の確認事項

|  |                                                    |
|--|----------------------------------------------------|
|  | 建設業法第 26 条第 3 項ただし書き第二号による監理技術者の職務を補佐する者を専任で配置できる。 |
|  | 同一の監理技術者が配置できる工事は、本工事を含め同時に 2 件まで。                 |
|  | 上記項目を全て満たしています。                                    |

※ ○印を付けること。

### 3 兼務工事箇所図（別添 A 4）

それぞれの工事場所を示す位置図を添付し、縮尺を明記すること。

注(1) 兼務する 2 件の工事が同一場所である場合は、位置図上に「同一箇所における兼務」と記載すること。

## 添付書類

- ・既契約工事の発注者に兼務承認を受けた工事打合簿等の写し
- ・既契約工事の契約書（変更契約書）の写し
- ・既契約工事のコリンズの登録内容確認書

|    |  |    |  |
|----|--|----|--|
| 課名 |  | 日時 |  |
|    |  |    |  |